

～自然災害が起こったら～

台風・地震等が発生した場合、高井戸第二小学校では、次のような対応をとることにしています。

大雨・洪水・大雪・暴風・暴風雪についての対応

- ☆午前6時の時点で、杉並区内に警報（大雨・洪水・大雪・暴風・暴風雪）、特別警報（大雨・大雪・暴風・暴風雪）が発令された場合
 - ⇒ 登校を見合わせて自宅待機をしてください。学校で、臨時休業や始業時間の繰り下げ等の判断を行い、「teturu」でお知らせします。
- ☆午前6時の時点で、杉並区内に注意報が出されている場合
 - ⇒ 通常通りの登校となります。ただし、外の様子を見て、保護者の方が、登校は危険だと判断した場合は、自宅で待機することができます。その場合、遅れて登校しても遅刻とはなりません。なお、注意報で登校を見合わせる場合は、必ず学校までご連絡いただきますようお願いいたします。
- ☆児童が学校にいる時間に、杉並区内に警報（大雨・洪水・大雪・暴風・暴風雪）、特別警報（大雨・大雪・暴風・暴風雪）の発令や局地的な豪雨が発生した場合
 - ⇒ 学校での一時待機や終業時間の繰り上げ等の判断を行い、「teturu」でお知らせします。児童の下校は、警報発令時は「集団下校」、特別警報解除後は「引き渡し」が原則となりますが、学校で判断を行い「teturu」でお知らせします。

地震（杉並区内で震度5弱以上）についての対応

※大規模地震発生時には、通信手段が不通となることが想定されます。以下の「休業」「預かり」「引き渡し」の対応について、日頃からご承知おきください。

- ☆杉並区において、登校日の午前6時前までに震度5弱以上の地震が発生した場合
 - ⇒ 杉並区の区立学校は臨時休業となります。
- ☆児童が学校にいる時間に、震度5弱以上の地震が発生した場合
 - ⇒ 杉並区の区立学校では、直ちに授業を打ち切り、児童の安全確保を図るための危機回避対応等を行います。児童の下校は、「引き渡し」となります。保護者の方は、学校にお迎えにきてください。

なお、震度5弱以上の地震が発生した際には、高井戸第二小学校に震災救援所が立ち上がることになっています。ご承知おきください。

■引き渡しによる下校について

児童が学校にいる間に発災し、児童だけでは下校できない場合は、引き渡しによる下校を行います。下校する際には「teturu」でお知らせします。

- 引き渡しができるのは、引き渡しカードに記載された方のみです。
- 引き渡し場所 確実に引き渡すために場所を指定しています。

校舎内の場合：

1年	黒板側の入り口	2年	教室後方の入り口	3・4年	各昇降口側の出入り口
5・6年南側教室	ウッドデッキに出る大きな窓	5・6年北側教室	教室後方廊下	久我山学級	久我山学級昇降口

校庭・体育館の場合：引き渡し場所が分かるように「〇年〇組」という目印を設置します。